

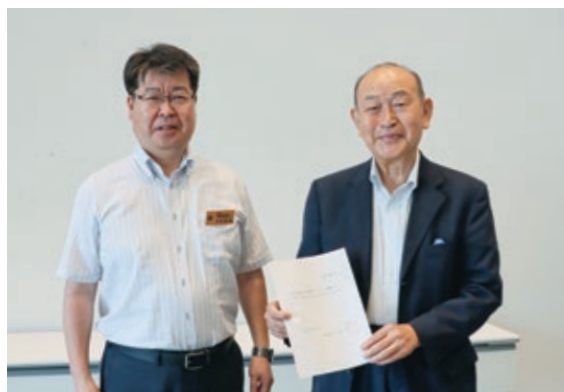


水難救助に取り組む生徒たち

7月16日 【根浜海岸】

### 海が身近だからこそ備える 水難救助訓練

唐丹中の全校生徒が根浜海岸で水難救助訓練を行いました。用務員の三浦さんが所属する「根浜マインド」の全面協力で3年ぶり2度目の開催です。当日は、救難艇ウェールズ号とロープワーク、救助実習などが行われ、生徒は生き生きとした表情で体験に取り組みました。短い時間の中で海の事故への対処法を学び、生徒たちは「助ける人」への第一歩を踏み出しました。



委嘱を受けた大橋謙策さん（右）

7月17日 【釜石市民ホールTETTO】

### 釜石市地域共生社会推進アドバイザーを 委嘱しました

市は、地域共生社会の実現に向けて、包括的な支援体制の構築を推進しています。その一環で、社会福祉学者であり、我が国の地域福祉政策をけん引して来た第一人者である大橋謙策さん（(公財)テクノエイド協会顧問、日本社会事業大学名誉教授）に釜石市地域共生社会推進アドバイザーとして委嘱状を交付しました。今後、地域共生社会を推進するための助言とご指導をいただきます。



海水浴を楽しむ子どもたち

7月19日 【根浜海岸】

### 家族の笑顔が光る 根浜海岸海開き！

根浜海岸海水浴場が海開きし、朝早くから多くの方が海水浴場を訪れ、賑わいました。

当日は、SUPやシーカヤック、水上バイクなどのアクティビティの無料体験も行われ、夏を満喫する家族の笑顔があちらこちらに見られました。訪れた子どもたちは「楽しい！」「また来たい！」と目を輝かせていました。根浜海岸海水浴場は8月24日(日)まで開設予定です。



当時の体験と平和への思いを話す佐野睦子さん

8月3日 【釜石市民ホールTETTO】

### 戦後80年 平和の大切さを考え未来に伝えるために

「戦後80年 釜石と戦災～未来に伝えるために～」の講演会・パネルディスカッションが開催されました。講演会では、戦争体験者の佐野睦子さんや戦争当時、釜石捕虜収容所長を務められた稲木誠さんのお孫さんである小暮聡子さんなどが平和への思いを語りました。佐野さんは「平和な毎日がいつまでも続くように、平和の大切さ、ありがたさ、尊さを継承していきましょう」と平和への思いを語りました。

7月2-3日 【旧釜石鉱山事務所Teson】

### 鉄のまちを体感 市内中学生が鉄づくり体験

7月2日、3日の2日間、釜石東中1年生が鉄づくり体験を行いました。この体験は、令和4年から市内すべての中学1年生が体験しており、鉄のまち釜石の歴史やものづくりの面白さ、大変さを学ぶ機会となっています。生徒たちは図面だけを頼りに灼づくり、製鉄に取り組み、地域のものづくりに触れました。市内他4校も8～9月に体験する予定です。



苦戦しながらも鉄づくりに取り組む生徒たち

7月3日 【釜石市民ホールTETTO 他】

### 知りたい！見たい！聞きたいが叶った 中学生職業体験会

中学生が多様な職業を体験する職業体験会が開催され、市内すべての中学2年生が参加しました。市内外の全12の職種の中から生徒自身が体験したいものを4つ選び、体験しました。体験や見学を通して、さまざまな職業に対する知識を深め、働くことの目的や意義を考えました。参加している生徒は終始笑顔で、難しいと言いつつも懸命に取り組む姿が印象的でした。



本物の消防服の重みに驚く生徒たち

7月5日 【平田球場 他】

### 釜石を盛り上げる熱い戦い 2年連続東北大会出場！

市内で唯一の硬式野球クラブである釜石野球団が、第52回JAVA岩手県クラブ選手権大会兼第49回全日本クラブ選手権岩手県予選で準優勝に輝き、2年連続となる東北大会出場を決めました。主将の菊池健太郎さんは「地元開催で31年振りに決勝の舞台に立てたことをとても嬉しく思っています。東北大会でも釜石の力を全面に出せるよう頑張ります」と熱を込めました。



東北大会での活躍を誓う釜石野球団の選手たち

7月12日 【釜石市民ホールTETTO】

### 世界遺産登録10周年 今後の発信、活用の在り方を考える

「明治日本の産業革命遺産」が、世界文化遺産登録から10周年を迎え、記念式典とシンポジウムが開催されました。遺産が物語る価値を再認識しながら、今後の発信、活用の在り方を考えました。河合敦さんが基調講演の講師を務め、日本の近代化が短期間で成功した秘訣は教育環境が整っていたことにあると述べられました。パネルトークでは、積極的に地域に参画していくためには地域の歴史を知ることが重要であることが確認されました。



幕末から明治の産業革命について話す河合敦さん